

戸塚一中だより

新宿区立戸塚第一中学校

3205-9672

駅伝男子準優勝(A)9位(B)、女子6位

11月16日(日)に行われた新宿区民総合体育大会中学校駅伝大会で、男子は2位(A)と9位(B)、女子は6位に入賞した。



この日は朝から気温も高く、最高気温が24度を記録。11月としては暑い日となった。このため、調子を崩す選手も多かったが、男子は順位をぐんぐん上げ、Aチームは最終ランナーがゴールでかわし堂々2位に、Bチームは9位に食い込んだ。女子も粘って6位を獲得、男女とも団結力の勝利となった。

3週間ほど前から始まった練習では、



一人一人が練習のたびに記録を更新するような熱の入れよう。切磋琢磨していきながら信頼関係を築いていった結果が、最後まで諦めずにレースを運んでいったそれぞれの記録に表れていた。自主練を密かにやっていた生徒もいたとのこと。

今回の大会から、会場が今までの是政にある多摩川サイクリングコースから、板橋区西台の荒川河川敷に変わり、新しいコースでの初めての大会であったが、選手は練習してきた成果を十分に発揮でき、レース終了後ははれはれとした表情で応援にきていた保護者と写真におさまっていた。



また、この大会では以下の選手がそれぞれ区間入賞を果たした。

男子2区	若狭 透	1位
3区	根橋 亮一	1位
4区	栗栖泰之介	1位
	根橋 泰正	6位
5区	丹野 和喜	3位
6区	小林 一樹	4位
女子1区	桜本 尚子	1位
2区	江口 露美	6位

体操、放送部門で教育委員会表彰を受ける

11月19日、教育委員会から本校3年浅野真生君、2年清水貴司君、栗栖泰之介君が教育委員会表彰を受けました。

浅野君は3年間、東京都中学校体操競技大会に出場し、上位入賞を果たしてきたことが認められました。また、清水君と栗栖君は今年の東京都中学校放送コンテストで清水君はアナウンス部門で2位、栗栖君は朗読部門で3位をとり全国大会に出場したことが評価されたものです。



3人は、緊張した面もちで山崎輝雄教育長から賞状と盾を受け取っていました。

大会報告

卓球部

11月16日(日) 新宿区民総合体育大会卓球大会

1年男子個人 久保佑馬 優勝

1年女子個人 細野桜子 準優勝

女子団体 3位

バドミントン部

11月8日(土) 新宿区中学校4校(学習院女子、四谷、牛込第一、戸塚第一)による親善試合を行いました。試合は個人リーグ形式で行い、部員は日頃の練習成果を発揮できました。

一寸一言

戸塚一中が来年度で閉校となり、17年4月から新校が発足することはすでにご承知かと存じます。新校を立ち上げるに際しては、夢のある良い学校をと関係者が適正配置協議会をもち、議論してきたところです。夢のある話というのは誰もが飛びつく話で、していても気持ちのいいものです。勢い、話がそちらのほうに集中してしまうのは人情かも知れません。

新校立ち上げといっても17年度から19年度までの3年間は仮校舎(現戸山中校舎)で過ごすこととなりますので、新校舎に一度もいけない生徒が大勢います。この生徒達にどのような教育が提供できるかは、新校を立ち上げる当事者にとって夢のある話よりもより重要な課題といえます。

先日、4校の校長が集まって話し合いをもち、教育委員会に要望書を出すことにしました。その多くは、やはり、仮校舎期間の教育を充実させるための要望でした。教員配置の問題、教育施設の充実に関する問題等さまざまでしたが、条件整備については教育委員会も前向きな検討を約束してくれました。関係者が手を組んで子どもの教育をいかに良いものにするか、これからが正念場です。夢のある話とともに、仮校舎期間に教育内容を充実させることによって、夢をつなぐ実践をしていきたいものです。